

西伯郡郡民スポーツ大会開催に係る新型コロナウイルス感染防止ガイドライン

令和5年4月27日
西伯郡スポーツ協会

本ガイドラインは、各種西伯郡郡民スポーツ大会の開催にあたっての基準や、開催時における感染拡大予防のための留意点について示すものである。本ガイドラインにあわせて、各競技団体の上部組織が示しているガイドライン、注意事項等を参照の上、大会を実施すること。

大会の実施、中止判断

大会の実施可否については、県の新型コロナ警報の発令状況や西伯郡町村を含む地域の感染状況、全国の感染状況等の新型コロナウイルスに関する情勢と大会実施による感染リスク、そして県の示す「新型コロナウイルス感染予防に係るイベント開催申出制度」、それを受けた「西伯郡郡民スポーツ大会開催に係る県への届出および感染防止策チェックリスト・感染防止安全計画の作成・公表について」等の内容を考慮し、競技団体、事務局、会長、その他関係団体の協議により決定する。

大会実施前に行う事項

① 健康状態の把握

A. 大会出場者(又はチーム)へは、事前に以下のことを確認すること。

ア 体温(大会当日朝のもの) イ 喉の痛み ウ 咳 エ 倦怠感 オ 頭痛 カ 食欲低下
キ 嗅覚、味覚異常 ク 感染者、濃厚接触者との接触(過去7日間)

B. ただし、各競技部団体の上部組織が示しているガイドライン、注意事項等は確認すること。

C. 体調不良者は大会参加を辞退してもらう旨の周知を徹底すること。

② 関係連絡先の確保

各選手、監督、役員の連絡先を把握し、感染者が発生した場合に関係者全員に連絡が取れる体制を整える。団体での参加の場合は少なくとも代表が選手の連絡先を把握しておくよう要請する。

③ 開閉会式の実施

開閉会式は参加者が密集しないよう距離をとって行う。また、距離をとることが困難な場合は、代表者のみの出席や、参加者を集めずスピーカーで行うなどの配慮をする。

④ 観客、応援の管理

観客同士が密にならない程度の観客スペースの確保が困難な場合や、観客が多く会場の混雑が予想される場合は、観客数を制限することまたは無観客での実施を検討し、事前に関係者に周知すること。

大会当日に実施する事項(主催者側)

① 検温の実施

朝の検温を忘れた方、会場に来てから体調が悪くなった方などのために、検温ができるように体温計(非接触型)を準備する。

② 出場の判断と連絡体制

体調不良等がある方には出場を辞退してもらうよう指導する。また、代表者の連絡先を確認し、チームの全員と連絡が取れる体制を確認する。

③ 会場出入口の把握、制限

会場への出入り口は可能な限り制限し、入退場者が把握できるようにする。

④ 消毒の実施

施設の出入り口、受付、その他不特定多数が触れる可能性の高い箇所にはアルコール消毒液を設置する。また、ドアノブや手すりなどの共用部や競技用具の定期的かつこまめな消毒を行う。

⑤ 換気の実施

常時換気又は30分に1回5分程度のこまめな換気を行いながら、試合を行う。

⑥ 密集の回避

参加者間の密集を回避するための体制構築を行う。

⑦ 飛沫の抑制

飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、大会主催者がマスクの着用を求めた時にマスクを着用しない者や、大声を出す者に対する個別の注意、退場処分等の措置を講ずること。

⑧ 飲食の制限

飲食をする場合は、フィジカルディスタンス(最低2メートル)を確保し、大声での会話は控えるよう求めること。

⑨ 競技中の感染対策の実施

発声場面や接触場面を必要最低限に抑えるための措置を講ずること。

当日選手、役員にお願いする事項

① マスクの着用

各選手、監督、役員は、マスクをすき間なく正しく着用し、競技中や身体を動かす練習中以外(ミーティングなど)は可能な限り着用する。ただし、運動強度、熱中症リスクが上昇する恐れがあるため、屋外や屋内でも換気されている場所で、他者と2m程度距離を確保できる場合は適宜外すように周知する。

なお、マスクの着用は、個人の判断に委ねられるものだが、大会主催者が感染対策上または事業上の理由等により、マスクの着用を求めることは可能である。

② 物品の共用の禁止

水分補給に用いる水筒やジャグ、タオル等の共用はせず、個人で準備する。共用が避けられない物品には、消毒による劣化のない範囲で消毒を行うよう求めること。消毒ができない物品については、手指の消毒で置き換えること。

③ 手指の消毒

こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を励行する。

④ 控え場所、更衣室利用の注意

選手の控え場所、更衣室、トイレ、洗面所の利用の際はフィジカルディスタンス(2m)の確保に努める。

観戦、応援に関する事項(大会当日)

観戦場所は観客同士が密にならないように配慮すること。観戦場所にはアルコール消毒液を設置し、感染対策を行うこと。観客に接触(肩を組む)等の密集・密接となる応援は控えること、大声発生を伴う応援をする際にはマスクを着用するよう求めること。

観客スペースの確保が困難な場合や、観客が多く会場の混雑が予想される場合は、無観客での実施または観客の制限を検討すること。

感染者が発生した場合の対応

○新型コロナウイルスへの感染が疑われる者が発生した場合

感染が疑われる者が発生した場合は、人の密集する場所から離れた部屋(車など)に収容し、かかりつけ医がいる場合は連絡をとり、かかりつけ医がいない場合や相談先に迷う場合は下記の「受診相談センター」へ連絡すること

○大会後、感染者が大会へ参加していたことが発覚した場合

感染者が大会へ参加していたことが発覚した場合は、保健所、発熱・帰国者・接触者相談センターの指示に従い対応する。大会関係者へ連絡する際は無闇に感染者の個人情報をお口外しないよう留意すること。

(各連絡先)

受診相談センター TEL 0120-567-492 米子保健所 TEL 0859-31-9315

西部地区発熱・帰国者・接触者相談センター TEL 0859-31-0029

その他

今後、国、県、市区町村及び各競技団体等から発出される新型コロナウイルスに係るガイドラインほか、社会的動向を注視するとともに、感染状況等に鑑みて柔軟な対応を行う。